

2025 夏休みおすすめ本 3・4年生

『ももちゃんのピアノ / 沖縄戦・ひめゆり学徒の物語』

しばた しょうへい / 文 阿部 結 / 絵 ポプラ社 219シ

1945年、沖縄は戦場となりました。戦ったのは兵隊だけではなく、ピアノが大好きなももちゃんも戦争にまきこまれました。このおはなしは、今から80年前に本当に起こったことです。友だちとあそぶ、音楽を楽しむ、家族とわらいあうという、あたりまえだった生活がある日できなくなってしまうたら、あなたはどのような生活を送りますか？

『それ犯罪かもしれない図鑑』

小島 洋祐 / 監修 金の星社 320ソ

「いたずらして通せんぼしちゃえ」「おもしろそう！やってみよう！」こんな気持ちでなんとなくやったことが犯罪になっちゃうかも？世の中には、みんなが安心してくらすために決まっている「法律」があります。言われないとわからないけど、私たちがついやってしまいそうな「身近な法律違反」を学んで、法律に強くなろう！

『屋根のうえのボタンリレー 日本でいちばん南にあるかやぶきの家』

横塚 真己人 / 写真と文 ほるぷ出版 383ヨ

昔は、家をたてたり、こわれたところをなおすときは、村のみんなで協力していました。150年前にたてられた沖縄県のかやぶき屋根の家は、今でもいたんだ屋根を村の人たちが、協力してなおしています。それは昔から教えられてきたなおしかたで、助け合いの気持ちが人から人へ受けつがれています。

『ルドルフとイッパイアッテナ』

さいとう ひろし / 作 杉浦 範茂 / 絵 講談社 913サ

強いきすなでむすばれた名コンビ、黒ねこルドルフと、のらねこイッパイアッテナの物語です。ある日、ルドルフはうっかりトラックに乗ってしまい知らない町へ。ルドルフは、そこで字の読み書きができるたくましいのらねこに出会い、ふたりののらねこ生活が始まります。ドキドキハラハラなてんかいとふたりの友情に注目です。

『すてきなひとりぼっち』

なかがわ ちひろ / 作 のら書店 913ナ1

ぼくがみつけた、たいせつな時間 一平くんの小さな発見をあたたくえがいたものがたり。一平くんは、絵をかくのが好きな男の子。クラスでもひとりぼっちになりがちです。ある雨の日、家にカギがかかっている入れません。そこで、おかあさんをむかえにいくことにしました。そのとちゅうカメと出会い、いっしょに行くことにするのです。が…。

『しっばいにかんぱい！』

宮川 ひろ / 作 小泉 るみ子 / 絵 童心社 913ミ

みんな、失敗を経験して成長していくものです。達也とおじいちゃん、運動会で失敗をしておちこんでいるおねえちゃんをはげまそうと、家族みんなで食事をしながら、それぞれの失敗の話をして、笑いでふきとばしてかんぱいします。おねえちゃんをあたたくつつみこむ家族。家族っていいなと感じさせる、ほっこりした気持ちになる1冊です。



小川町立図書館